夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75番地 常磐毎日新聞社 電(代表)2104・2105番

平名物・味じまん 白太郎 真根井菓子店 平市鍛冶町四〇一五

収容者61人は無事

昨夕平拘置所から出火

十三日夕七時、拘置所内に火事が発生した。発見が早かったことと水の便が良かったため事なきを得ただけで大事には至らなかった。なお収容中の未決、既決囚裁判関係の書類は無事だった。なお拘置所関係の火事は、東北地方では昭和二十二年と秋田刑務所が焼けたのに次いで二回目の物。

同日午後七時ごろ、平市八幡小路（事務室から約二十メートル離れた四一、平拘置支所＝支所長長沢博氏宝四＝の風呂場付近から出火、木造モルタル平屋建て百八十六平方メートルを焼いて、同七時四十分ごろ鎮火した。

付近には福島地検平支部、同地裁平支部（支部長）では、十五日午後二時から第十四回拡大執行委員会を石城教育会館で開き①人事斗争の推進②地方選挙対策③支部自動車購入④支部大会対策⑤火災被災者救援会の決定など協議する）

至らなかった（写真は燃える平拘置支所）

腹内静脈刺され致命傷

常磐市内で少年が左腹部を刺され死亡した殺人事件は、常磐署で犯人渡辺その後の足どりを追っているが、十三日午後二時過ぎから内郷市共立病院で松本さんの遺体を福医大永盛博士の執刀で解剖、常磐署斎藤捜査係長らが立ち合いで、約四時間にわたり行なわれたが、傷口は深さ十センチ、巾二センチから〇・八センチもあり、凶器はえいらな刃物で刺されたらしく、腹内大静脈損傷による出血多量で死亡した事が判明した。

ラジオ農業のテキスト 受つけ20日まで

平市勤林水産課は、三十八年度ラジオ農業学校テキストの申し込みを二十日まで受け付けている。開校は四月から毎朝六時半から二十分間、テキスト代は一部二百円（六十円が助成される。

あす教組支部委員会

原因は煙筒の過熱

火災予防最終日に汚点

常磐市内の煙突の過熱とみられ平署で引き続き調べを進めている。この火事は春の火災予防運動の最終日、運動中に一件の火災もなく平消防署は無火災記録をつくれると語っていた矢先だけに、大あわてさせていた。

同夜は北西の風がやや強く、大きな建物があるだけに消防団員の消火作業は大変だった。

発見者の渡辺一夫さんの話=表で学生たちが騒いでいるので、出てみたところ火が見えたので、消防署に連絡した。出火場所が拘置所だけに緊いたが、大事に

原因は風呂場の煙突の過熱のほか、民家などがあり延焼が憂慮されたが、平消防署などからはしご車など七台が出動、消火作業に当った。水の便がよかったため拘置所の事務所を焼いただけで、延焼をくい止めた。

表彰条例つくる

四倉町定例議会に提出

四倉町は十二日の定例議会で町表彰条例を設けた。

これまで規格も機関もなかったが近いうちに市町村合併が予想されるので町の政治、経済、文化、社会などの各般にわたり町政振興の功労者、または模範、善行者らに記念品や金を贈って表彰する規定を定めた。

それによると▽特別功労者①町長在職八年以上の者②町議十二年以上③各種委員、助役、収入役十六年以上④消防団長、町立学校長二十年以上▽功労者①町長在職四年以上②町議八年以下③各種委員、助役、収入役十二年以上④消防団長、町立学校長十二年以上⑤町職員十五年以上の職務精励者⑥百万以上の金品寄付者▽善行者①多額の金品寄付者または寄特の行為者②非常災害時の功績者。

今暁前科四犯の賊を包囲

警官と市民追いつめて逮捕

十四日未明、ネズミ小僧を地で行く大捕物が平市内で発生した。

同日午前三時ごろ平市南町織田醫科医院のへいを乗り越えて侵入する男を、屋合店のやきとり屋が店を終って帰宅途中発見、一一〇番に連絡するとともに付近の人たちを起した。

連絡を受けた平署から斉藤防犯係長ら八人が現場に急行、取り囲み捕えようとしたが、賊は身も軽く屋根から屋根へと飛び逃げ廻り、署員八人では手の出しようもない軽業だった。それにヤミ夜であり付近一帯に呼びかけ協力を求める家庭の電燈を一せいにつけるよう要請、また市民の協力で大捕物を行なった。

約一時間十五分の追跡で同四時十五分に屋根から飛び下りたところを住居侵入現行犯で逮捕した。

この男は磐城市江名町字北町六五生れ、住居不定、空巣、窃盗込み、窃盗など前科四犯無職坂本義男(三七)で少年のころから刑務所生活を送り、さる二月十七日に宮城刑務所を出所したばかりで、二月末から平、常磐などでひんぴんとして発生した盗難事件も坂本の仕業ではないかと平署は余罪を追及している。

この捕物騒ぎに町内では緊張また市民が目をさまし協力者や野次馬で道路は黒山だった。

飛鳥のように屋根から屋根を逃げる

しのび専門のドロは地区民の協力で逮捕

十二日夜常磐市上湯長谷字梅ケ谷の市商倉三七大工松本正(三九)さんを殺害した犯人、住所不定無職前科二犯渡辺栄三(三)を、松本さんが死の直前警察官の質問に対し渡辺にやられたと云って死んだことから、真犯人として常磐署はその足跡を追っているがいまのところ依然として手がかりがない。捜査当局では県外逃走か、あるいは市内潜伏の何れかとみて、両面捜査をつづけている。

逃走か市内潜伏か

犯人渡辺の足取り捜査

頭を強打して即死

小型車から誤つて落ち

十三日午後十時二十五分ごろ磐城市林ノ根八四、木材業野木秋雄三(さんさんは産業員赤部五郎(三)さん外一人を小型ともらくに乗せ、市ない本町県道上を進行中のうていた赤畑さん同市大字滝尾は誤って路上に落ち頭部を強打即死した。磐城署の調べだと野木さんの酒のみ運転からとみられている。

磐農同窓会 磐農高校同窓会は十六日午後一時から、磐城公民館で開く。会費は三百円。

好間村で就職生壮行会

好間村では中卒就職生の壮行会を十四日午後一時から好間中学校体育館で、二百五十人が集って開く同会には平山平職安所長、鈴木好間村長、村内学校長が列席して激励、職安、村教委から記念品、役場からは手拭を贈った、二十七日は八十人が出発する。

今晩一時間半停電

東北電力平営業所では、十四日午後一時から同四時半まで、平市内の一部で停電する。

天気予報

「今晩」北寄りの風、晴のち曇 遅くなって雪か雨
「あす」東寄りの風、曇のち雪か雨
「暮上」今晩あす多少風波ある

大学受験

予備学校 学生募集

校舎新築、四月開校、一カ年修了、定員一〇〇名
国立平工業事校、県立高校教諭の優秀教授陣
国鉄バス学割認可、

平白銀 平成人学校

京東学生寮

入寮案内

国電目黒駅徒歩七分、学習に好適な閑静地域
瓦斯風呂、水洗便所、衛生設備完、寮費低廉
月六〇〇〇円
入寮申込所 平市白銀 電（二六〇五） 石島公民館

出火お詫び

昨夜七時三分頃の出火に際しては早速お駆け付け下され消火にご尽力を賜わりお蔭様にて大事に至らず誠に有難く厚く御礼申し上げます。御混雑にとりまぎれ御尊名伺い漏れもあることと存じますのでとりあえず紙上を以つてお詫びと御礼申し上げます

平市八幡小路四一
平拘置支所
所長長沢博

近火お見舞御礼

昨夜七時三分頃の出火に際しては早速お駆け付け下され消火にご尽力を賜わりお蔭様にて大事に至らず誠に有難く厚く御礼申し上げます。御混雑にとりまぎれ御尊名伺い漏れもあることと存じますのでとりあえず紙上を以つてお詫びと御礼申し上げます

平第一中学校
校長鈴木光四郎

近火お見舞御礼

昨夜七時三分頃の近火に際しては早速お見舞を戴き誠に有難く厚く御礼申し上げます

平市八幡小路七五
八幡屋 鵜沼弁治
千両 佐藤信雄
渡辺商店 渡辺愛子
理容フジ 井伊富二
永山 直猪 会田綿店
柴崎 好明 渡辺通
角田毛糸店 原田栄
伊関ハルノ 久間木秀雄
斉藤 大生 会田良助
岡本宇佐美 箱崎源伸

近火お見舞御礼

昨夜七時三分頃の近火に際しては早速お駆け付け下され消火にご尽力を賜わりお蔭様にて大事に至らず誠に有難く厚く御礼申し上げます。御混雑にとりまぎれ御尊名伺い漏れもあることと存じますのでとりあえず紙上を以つて御礼申し上げます

平第一小学校
校長片野孝平

近火御見舞御礼

昨夜七時三分頃の近火に際しましては早速お駆け付け下されお見舞を戴き誠に有難く厚く御礼申し上げます。御混雑にとりまぎれ御尊名伺い漏れもあることと存じますのでとりあえず紙上を以って御礼申し上げます

福島地方検察庁平支部
支部長 柳瀬大三

近火お見舞御礼

昨夜七時三分頃の近火に際しましては早速お駆け付け下されお見舞を戴き誠に有難く厚く御礼申し上げます。御混雑にとりまぎれ御尊名伺い漏れもあることと存じますのでとりあえず紙上を以って御礼申し上げます

福島地方検察庁平支部
支部長 柳瀬大三

磐城第一高校

辻 豊子 五十嵐ヨシ子 戸田典子 但木京子 橋本 礼子 阿部順子
大矢恵美子 小川光代 高橋利江 斉藤成子 半谷 愛子 荒川静江
佐藤あや子 志賀光江 柳羽智子 結城美也子 塩のや子 篠原三千代
坂本千鶴子 佐藤好江 水野淑子 澄川 恵 高萩由美子 永田知恵子
安藤幸子 比佐英子 吉田シナ子 横幕鵬子 上野 澄 小管優子
柳 映子 金成喜美子 安藤都子 小松崎芳恵 上野 澄 小管優子
赤津幸子 富岡美枝子 熊谷房子 渡辺洋子 斎藤浅香 永島恵美子
田村恵子 富岡恵美子 栗石雄子 小林悦子 加藤 英子 高野悦子
小野マサ 前野光代 長谷川久子 菊地都子 高橋美智子 山内千恵子
高木倫子 水野民江 根岸美代子 鵜沼美智子 鈴木サヨ子 鈴木恵子
蛭田悦子 大谷恵美子 下遠野トク子 宮木礼子 柏木 節子 遠藤英子
古和田恵美子 根本八重子 志田知子 加藤典子 藤田明美 白土由紀枝
作山洋子 鈴木 永子 吉田メ子 根本昌子 本間 真子 坂本安子
坂本敏子 吉田 幸子 吉田茂子 小野良子 園井マキ子 斎藤トヨ子
上原かつ江 佐藤芳子 吉田ヨシエ 鈴木いし 箱崎英子 白岩美智子
高橋絹子 比佐マサ子 吉田キヌ子 高萩清子 志賀スミエ 山下房子
風間貴美江 金成初江 狭谷照子 渡辺裕子 鈴木 松美 佐藤良江
森屋とみ子 白土順子 佐藤美津子 谷平ツヤ子 小山内和子
加藤静枝 草野 百代 草野恵子 鈴木たか子 草野トキ子
草野清子 伊藤 セイ 上田玲子 近藤美穂 大井川多喜子
久野典子 藤咲 敏子 加藤綱枝 小沢友子 鈴木久子 小野 クラ 鈴木道子
国分茂子 芳賀 慶子 小田静枝 井坂美枝子 小沢サクテ 館恵美子
石川昌子 草野 桂子 菅野晴美 和田千枝子 鈴木春枝 新谷弘子
三浦美津子 菊地ケイ子 田島和子 中臣 弘子 滝 立子

磐城第二高校

横山悦子 植田美津子 佐藤チエ 鈴木良子 伊藤千代子 山本秀子
木村七子 猪狩竹子 後藤律子 獅子 敏子 井坂美枝子 武藤フミ子
桜井静江 大泉勝代 吉田富美子 小林忠子 立沢 勲子 久野多恵子
山田正子 佐藤茂子 鈴野 倉子 小林洋子 根本笑子 渡辺ミユキ 麻原カツ子
横田悦子 植田美津子 佐藤チエ 鈴木良子 伊藤千代子 山本秀子
木村七子 猪狩竹子 後藤律子 獅子 敏子 井坂美枝子 武藤フミ子
瀬谷幸子 下山田和恵 吉内秀子 小林忠子 立沢 勲子 久野多恵子
成井淳子 岡部牧子 伊藤友子 阿部芳子 高萩恵美子 志賀 好子
松本喜代子 渡辺幸子 永井和子 中根和子 遠藤マサ子 四家サヨ子
吉村節子 斎藤静子 中根和子 遠藤マサ子 四家サヨ子
鈴木愛子

磐城第一高校

鈴木信江 藤原 敬子 鈴木和代 野内里子 山形 光子 児玉弘子
鈴木和洋子 鈴木君江 芳賀トミ子 森川サチ子 鷹美和子 星 初江
加茂来子 鈴木喜代子 八幡昌子 谷野君子 山田多恵子 久保木ケイ子
蛭田ナツ江 斉藤節子 小野カツ子 大平 幸子 赤津典子 乃木 俊子
川村博子 佐藤 君江 須谷啓子 下山 千代子 池田 敏子
小池明子 牛久 幸子 箱崎朝美 下山 ミヨ子 芳賀 節子
三部さつ子 久野笑子 橋本カツ子 小野 ハツヨ 斎藤 幸子
大越邦子 浦山 寛子 中山幸子 紺野 勝子 岩井美喜子 佐藤清美 泉 栄子
針生千代子 北野照子 鈴木美代子 宮本まさ子 後藤トメ子 小泉ミキ子 鈴木 節子
木田幸子 西山静子 秋山マリ子 猪狩 敏子 斎藤喜代子 布沢紀子 荒木和枝
西山愛子 秋山マリ子 猪狩 敏子 斎藤喜代子 布沢紀子 荒木和枝
岩井美喜子 佐藤清美 泉 栄子 小泉ミキ子 鈴木 節子
小宮弘子 佐藤勢津子 吾妻千代子 猪狩孝子 二宮由美子 清水美佐子
佐川アヤ子 山崎悦子 上矢保成子 矢内律子 山地悦子 上矢保成子
飛笹よし子 塚本キミエ 志村芳子 明智千代子 富樫芳子 強口勝子
小泉ミキ子 鈴木 昌枝 原シズエ 鈴木勝代 立沢 勲子 久間木秀雄
猪狩トミ子 鈴木恒子 吉田香代子 渡辺勝子 田中幸子 斉藤 元 鈴木 郁 佐藤ミサ子 大竹ミチ子 阿部幸子 高橋トシ子
松崎孝子 木田江美子 斉藤洋子 遠藤京子 高橋幸恵 大友つね子 渡辺京子 吉市美佐子 佐藤良子 矢吹シゲ子 船尾きい子
渡辺光子 渋川ふさ江 渡部小鶴恵 越甲 和子 坂本イツ子 園部智子 小林ヒロ子 後藤くに子 北郷順子 鈴木順江 遠藤淳子 大和田多恵子 小松崎芳恵 阿部順子
大和田洋子 草野マサ子 園井チエ子 鈴木寿子 松本由美子 増子喜江 鶴谷のり子 会田寿子 国井やす 佐藤 君江 須谷啓子 下山 千代子 池田 敏子
斉藤節子 中根和子 遠藤マサ子 四家サヨ子 鈴木愛子 四家サヨ子

磐城第二高校

鈴木美子 草野和子 神長美保子 出羽よの子 山田美枝 富樫喜枝 出羽よの子 山田美枝 富樫喜枝
鈴木洋子 鈴木喜江 芳賀トミ子 永山久子 那須恵美子 森田しとし 永山久子 那須恵美子 森田しとし
加茂来子 園部 幸代 八幡昌子 若松千恵子 小泉節子 緑川俊江 若松千恵子 小泉節子 緑川俊江
蛭田ナツ江 斉藤節子 小野カツ子 吉田英子 吉田トヨ子 吉田英子 吉田トヨ子
川村博子 佐藤 君江 須谷啓子 佐々木三代子 松田里子 佐々木三代子 松田里子
小池明子 牛久 幸子 箱崎朝美 小野地敏子 草野恵美子 小野地敏子 草野恵美子
三部さつ子 久野笑子 橋本カツ子 木田ひろ子 小野イツ子 木田ひろ子 小野イツ子
大越邦子 浦山 寛子 中山幸子 若林イミ子 鈴木育子 若林イミ子 鈴木育子
針生千代子 北野照子 鈴木美代子 門馬美江子 長岡敏江 坂本センノ 門馬美江子 長岡敏江
木田幸子 西山静子 秋山マリ子 坂本センノ 安斎孝子 三富キヨ子 坂本センノ 安斎孝子 三富キヨ子
岩井美喜子 佐藤清美 泉 栄子 吉田美奈子 斉藤典子 上遠野敏子 吉田美奈子 斉藤典子 上遠野敏子
小泉ミキ子 鈴木 節子 類家和子 鈴木 節子 鈴木 節子 類家和子 鈴木 節子
小宮弘子 佐藤勢津子 吾妻千代子 猪狩孝子 二宮由美子 清水美佐子 猪狩トミ子 鈴木洋子 片寄晃子 鈴木 昌枝 猪狩トミ子 鈴木恒子 吉田香代子 渡辺勝子 田中幸子
佐川アヤ子 山崎悦子 上矢保成子 矢内律子 山地悦子 上矢保成子 松崎孝子 二宮由美子 清水美佐子 猪狩トミ子 鈴木恒子 吉田香代子 渡辺勝子 田中幸子
飛笹よし子 塚本キミエ 志村芳子 明智千代子 富樫芳子 強口勝子 片寄晃子 鈴木 昌枝 関根節子 熊谷 幸子 越田重子 矢内 キヨ
松崎孝子 木田江美子 斉藤洋子 遠藤京子 高橋幸恵 大友つね子 渡辺京子 吉市美佐子 佐藤良子 矢吹シゲ子 船尾きい子 越甲 和子 坂本イツ子 園部智子 小林ヒロ子 後藤くに子 北郷順子 鈴木順江 遠藤淳子 大和田多恵子 小松崎芳恵 阿部順子 遠藤京子 高橋幸恵 大友つね子 渡辺京子 吉市美佐子 佐藤良子 矢吹シゲ子 船尾きい子 越甲 和子 坂本イツ子 園部智子 小林ヒロ子 後藤くに子 北郷順子 鈴木順江 遠藤淳子 大和田多恵子 小松崎芳恵 阿部順子
渡辺光子 渋川ふさ江 渡部小鶴恵 越甲 和子 坂本イツ子 園部智子 小林ヒロ子 後藤くに子 北郷順子 鈴木順江 遠藤淳子 大和田多恵子 小松崎芳恵 阿部順子
大和田洋子 草野マサ子 園井チエ子 鈴木寿子 松本由美子 増子喜江 鶴谷のり子 会田寿子 国井やす 佐藤 君江 須谷啓子 下山 千代子 池田 敏子
斉藤節子 中根和子 遠藤マサ子 四家サヨ子 鈴木愛子 四家サヨ子 鈴木恒子 吉田香代子 渡辺勝子 田中幸子
鈴木恒江 藤原 敬子 鈴木和代 野内里子 山形 光子 児玉弘子 鈴木恒江 藤原 敬子 鈴木和代 野内里子 山形 光子 児玉弘子
中根典子 門馬 幸子 賀沢知子 森川サチ子 鷹美和子 星 初江 中根典子 門馬 幸子 賀沢知子 森川サチ子 鷹美和子 星 初江
鈴木幸枝 小野 淑子 水野淑子 谷野君子 山田多恵子 久保木ケイ子 鈴木幸枝 小野 淑子 水野淑子 谷野君子 山田多恵子 久保木ケイ子
鈴木久子 根本美奈子 吉田友子 秋山初子 堀川ひさ子 横尾富士子 鈴木久子 根本美奈子 吉田友子 秋山初子 堀川ひさ子 横尾富士子
大和田洋子 草野マサ子 大竹美枝子 平栗ヨシエ 坂本喜子 大和田洋子 草野マサ子 大竹美枝子 平栗ヨシエ 坂本喜子
増子喜江 鶴谷のり子 会田寿子 森川サチ子 鷹美和子 星 初江 増子喜江 鶴谷のり子 会田寿子 森川サチ子 鷹美和子 星 初江
後藤くに子 北郷順子 鈴木順江 谷野君子 山田多恵子 久保木ケイ子 後藤くに子 北郷順子 鈴木順江 谷野君子 山田多恵子 久保木ケイ子
鈴木幸枝 小野 淑子 水野淑子 秋山初子 堀川ひさ子 横尾富士子 鈴木幸枝 小野 淑子 水野淑子 秋山初子 堀川ひさ子 横尾富士子
鈴木久子 根本美奈子 吉田友子 大竹美枝子 平栗ヨシエ 坂本喜子 鈴木久子 根本美奈子 吉田友子 大竹美枝子 平栗ヨシエ 坂本喜子
大和田洋子 草野マサ子 増子喜江 鶴谷のり子 会田寿子 後藤くに子 北郷順子 鈴木順江 遠藤淳子 大和田多恵子 小松崎芳恵 阿部順子
鈴木和代 野内里子 山形 光子 児玉弘

庁舎の新築見送る

四倉町議会　鈴木町長 提出議案を説明

四倉町定例町議会は十二日午前九時招集され、会期を四日間と決め十三日休み、十四日一般質問、十五日本会議で審議する。十二日は三十八年度歳入出予算案、これに関連する条例改正や三十七年度追加更正予算など二十九議案を一括上程した。

鈴木町長は議案提出後次のようにあいさつ、オ入才出について説明を行なった。「三十八年度予算はせん年と異り均衡予算である。せん年度は町役場新築費五千二百万円をけい上したが、さる二月二十五日の山火事で町有林を焼くなど悪条件で実現できなかった。止むを得ず本年は庁舎新築を見送ることとし、これを新産業都市建設の公共事業面にふりかえ、住みよい豊かな町の実現を期すことにした。待望の四倉漁港けい画は第三期整備港に指定され、新年度は五千万円の予算で着工されることになった。この地元負担金として四分の一の一千二百五十万円をけい上した。予算の執行には全職員を督励し万全を期す覚悟である。」と述べ、新予算について説明に入った。

新予算は一般会けい一億七千三百九十四万千四百五十五円でせん年度より二千三百九十四万五百五十円の減、特別会けい上水道費は七百七十六万千六百六十三円で五十万二千五百六十六円減、国民健康保険費二千三百五万六千九百四十円で二百六十万二千五百八十五円増、土地区画整理事業費百五十二万六千円で四十九万七千円の減となっているが、全予算総額は二億六百二十八万六千七十八円に上っている。

一般会けい予算の減はせん年度の役場庁舎新築費五千二百万円が削除、実質的には千八百余万円の増となるわけ。主な予算は議会費はせん年度より二百十九万七千三百円の増、役場費は四千二百七十八万七百五十円の減であるが、実質的には人件費増で三百万円の増。

消防費は三千六万八千円の増、土木費は三千三百十九万六千五百円、教育費は千五百八十八万円公民館費は二十二万円の増、社会労働施設費は二百万を増やすなど全般的に増えている。

北白土で農事研究会

平市北白土農事研究会の総会は九日午後六時から北白土研修所で開き、次の役員を決めた。

▽会長＝塩修一▽副会長＝塩英雄▽庶務企画＝山野辺新平、塩栄幸▽会計＝塩正人、加藤泰次郎▽資材部＝加藤大昌、塩長一▽販売部＝塩保之、大橋保一。

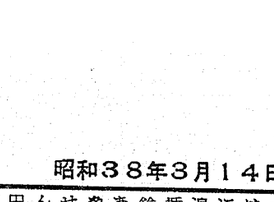
平看護婦学校で卒業式

平駅看護婦学校の卒業式は十二日同校で行なった卒業生氏名はつぎ。

「優等賞」及び平医師会賞　阿部マサ子、鈴木ヤスエ

「精勤賞」　佐々木正子、須田則子、鈴木日出子、横田喜江子

「平医師会賞」　阿部マサ子、阿部輝子、阿久津いく子、鈴木弘子、田中美穂、高橋弘子、吉田節子、滝井ヨシ子、吉田ミナ子、横田喜江子、長谷川澄子、



「14日」テレビ　男のたくらみと妻の死

◆黒の組曲（後10・15）

若い娘に夢中になった夫が、妻に莫大な保険金をかけ、事故死を期待する。交通禍絶え間ない今日、運転未熟な妻が、オンボロ車で都内を走り廻れば事故は必定と思われたが……。自分で手を下さずに妻に偶然的な死を

もたらそうとする仕組と男のたくらみを描く。

出演は伊藤雄之助（島崎保雄）、乙羽信子（妻子）、水谷良重（津村れい子）、久富惟晴（杉山浩二）、土屋嘉男（岡田）ほか

島崎保雄は火災保険会社の出張所主任である。支店に勤めるBG津村れい子にのぼせ、アパートに囲ったが、派手好きなれい子は金がかかり、公金も大分使い込んでしまった。会計検査が近づいて焦った保雄は、妻良子の死に賭けることにした。千五百万円の生命保険に入れて、良子に運転免許をとれとすすめる。自淑でおとなしい良子はタクシーにのっても目をつぶる程だからただ檀那と夫の言葉に従うだけである。

教育テレビ　新しい港湾のあり方を展望

◆教養特集（後8）

科学の焦点「新しい港湾技術」

経済の発展にともない臨海工業地帯の造成は、各地に新しい港湾を誕生させようとしている。新しい港湾は、従来の〝自然の良港〟という自然条件よりも、むしろ工業地帯に必要な用地、用水資源、交通などの立地条件をそなえた所を要求する。北海道開発の焦点苫小牧工業港は四月に開港を予定されている。この苫小牧工業港の建設過程をふりかえりながら、新しい港湾のあり方を展望する。

北海道開発局長　猪瀬寧雄
北海道開発局　堂垣内尚弘
北海道大学教授　坂倉忠三
司会　黒川良暲

ラジオ　ホコリの効用に焦点合わせ

◆科学千一夜（後10・45）

「ホコリの効用」

話　名古屋大学医学部教授　久徳重盛

三重県立大学教授　吉田克己

三月もなかばになれば、めっきり春めいてくる。そして春は、光とホコリの季節だ。もっとも最近では、ホコリは別に春だけのものではなく、一年を通じてやっかいものになってきた。特に都会などでは、街路樹は枯らす、洗濯物は汚すなど深刻な社会問題になってきた。ところで、このホコリが全然ないとしたらどうだろう。もちろん世の奥様がたは、掃除は楽だし、洗たく物は汚れないので、大よろこびではあろう。その反面、太陽は、あのバラ色の輝やきをなくしてしまい、野山の景観もずっとちがったものになるにちがいない。

この時間は、このホコリの効用といった面に焦点をあわせ、ホコリの正体をさぐる。

義太夫道行初音の旅を送る

◆邦楽名曲選（後11・05）

義太夫「義経千本桜」に新中納言知盛三位中将維盛、能登守教経の末路を描いたものだが、この「道行初音の旅」は四段目の口で、狐忠信が活躍する。

後白河法皇から義経が拝領した初音の鼓には、大和の国に千年も住み古した狐が棲められているこの鼓に張られた狐の子が狐恋慕で、この鼓を持つた静御前に連れそって義経のかくまわれている花の吉野へとたどりつく道行である。

歌舞伎河内山宗俊を聞く

◆歌舞伎特集（後8）

「天衣紛上野初花」（河内山宗俊）通し

～遊島天神境内から松江侯玄関先まで～

幕末、明治中期にかけて、歌舞伎狂言作者として椋尾の名作者といわれた河竹黙阿弥の技両円熟後、団・菊・左の提携した時代の最高傑作の一つである。今回は、河内山の活躍する場を中心に通し狂言として放送する松緑の河内山は、団十郎、幸四郎の演ずるそれとともに、それぞれ独自の演技を開拓大成してはまり役の一つである。

初演は明治十四年（一八八一）新富座。解説・浜村米蔵。

配役　河内山（尾上松緑）、松江侯（市村羽左衛門）、金子市之丞（市川左団次）、三千歳（中村福助）、直侍（河原崎権十郎）、暗闇の丑松（坂東鶴之助）他。

ラジオ福島

6.00 日吉丸奮戦記
.20 アッちゃん
7.15 ミュージックコーター
.30 犯人を挙げろ
8.00 金の歌銀の歌
.45 歌の花束
9.00 平凡アワー
.45 この道を行けば
10.10 私本太平記
.30 コロムビアポピュラーアワー
11.05 放送劇「女ひとり」
.20 ミツドナイトコンサート

【明朝】

6.05 農家の手帳
.45 田園ソング
7.10 名曲カレンダー
.15 パパいってらっしゃい
.45 歌のない歌謡曲
8.05 おはようD・ダックス
.45 歌謡アルバム
9.15 受胎告知
.40 四つ葉のクローバー

NHK第1【今晩】

6.05 劇「白いタカ」
.31 1丁目1番地
7.20 時の人　時の話題
.30 池田総理と語る
8.30 放送演芸会
❶漫才　❷落語
9.10 ニュース解説
.25 劇「薩南健児の歌」
10.00 きょうのニュース
.45 科学千一夜
11.05 義太夫
「義経千本桜」
.35 海外便り

【明朝】

.05 村のこだま
.30 あの雲こえて
6.15 村の広場
.40 私の人生論
7.15 県民の時間
.45 朝の訪問
8.05 朝の名曲
.31 小　説「ドライ・ママ」
9.05 うたのおばさん
.31 空間と立面の利用

NHK【今晩】テレビ

6.00 あすをつげる鐘
.30 みんなのうた
.35 月の雪い　花ノ本寿　他
7.15 バス通り裏　小栗一也　露原千草　武内文平
.30 池田総理と語る
8.30 世界歌の旅「アメリカ」　小島正雄　ダークダックス　スリー・グレイセス　弘田三枝子　他
9.00 カメラの旅
❶アクロバット　ダンサーの骨格
❷コザツクスタイルの　カウボーイ　他
.30 きょうのニュース
10.00 ニュースの焦点
.15 黒の組曲「偶発」
（創）伊藤雄之助　乙羽信子　水谷良重
.45 時の表情
11.05 海外ニュース
.15 夜のしらべ「あなたのために」　朝丘雪路　他

今週の番組

（平市）

◉世界館　二十六日迄　電三四六
五、四四　人断り市場
七、一五　栞・始皇帝
◉ひかり座　十八日迄　電三三八
六、五五　カウボーイ魂
八、一五　マラカイボ大要塞
◉銀座館　二十五日迄　電二四四
七、二〇　キングオブキングス
◉東映劇場　十九日迄　電三五四
六、四三　片目の十兵衛
八、二八　ギャング対Gメン

◉民劇　十九日迄　電三三三
五、二五　番頭目記
七、〇〇　愛して愛して
八、二二　月給泥棒
◉平　館　十九日迄　電四四四
五、四〇　ガラスの中の少女
六、五〇　キユーポラのある街
八、〇五　赤い靴と白い花
◉平松竹　十九日迄　電三七四
六、五〇　恋と出世に強くなれ
八、二〇　風の視線
◉二葉東映　十九日迄　電二五四
六、〇〇　山　麓
七、四〇　東京アンダッチャブル
九、一一　花の折鶴笠
◉ニュー国際　十八日迄　電二八五
七、二〇　売春市場
七、五〇　裸の花嫁
八、二〇　肉体の門
八、五〇　鮫鰐の掟

【常磐市】

◎湯本座　十九日迄
恋愛交差点
サラリーマン無鉄砲一家
憂愁平野
◎三国座　十九日迄
空と海の結婚
禁・断
裸　体
◎常磐日活　十九日迄
渡り鳥故郷へ帰る
あすの花嫁
憎いあんちくしょう
◎常磐座　十九日迄
大曽根五十三次
べらんめえ芸者と丁稚社長

ふとんのお手入れは……
◇モシモシ2422番へ…すぐお伺いします
◇至急調製してお届けいたします
ふとんのスズキ　平市新川町　電2422

カラーフイルム
皆様のカンカメラ店
平・公会堂際

募集　新聞配達員多数
☆希望者は本社まで
常磐毎日新聞社
平市田町　電話2105・2104

あなたに10万円！
SSチエノ効力
のぎすで　のぎすで
マークさ　マークさ
うまく　うまく
薬品　薬品
エネル　エネル
エキス　エキス
エトガ氏　エトガ氏
エ念の　エ念の
▽エス配　▽エス配
▽ツハ所を　▽ツハ所を
エ年　エ年
へ日円エ
表万ス
月10エ
8にはそ
り名とう
きょうこ
い。
ス枚今新品を区2薬
ー年た個名共町製
の品中ら
製造京ぎス
▽わ製
くス
平・ぎんざ　電2044　あこう

楽しいお食事は
レストラン　パール
宴会　集会には二階ホールをご利用下さい
レストラン　パール
平市三田小路　電3388

佛壇佛具
平市新川町　橋本屋　電3948

軽オートバイ外　カメラ・貴金属
草野質店　平市鍛冶町　電二〇八八

不動産売買、仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市才route小路踏切際　色川材木店内　電二三四一番

石炭・コークス
火力の強い　火持の長い　カスの少い
徳用石炭
電（代）六二四一番へ一億よりお届けいたします
平市田町　常磐炭礦福島県販売　会社　株式

貸家
六丈二間モノ　六丈に三丈モノ　日当り良く・閑静・小島バス停まで三分　炊事場完備
内郷市小島町花輪三　TEL二九七五

叶多医院
産科　婦人科　叶多信之
内科　小児科　松本勝衛
平市二丁目　電話二三五五

郷土の誇り　灘の銘酒　桜正宗
白馬の雪　正一八〇㍉瓶お通付　八〇円
桜正宗　正一八〇㍉瓶〃　一二〇円
お好みお通し　各種
呑酒屋まるさ
平市中央通り　電二、八二〇

鈴木歯科医院
鈴木喜政
医院　内郷市内町　電3581
自宅　平市田町一〇三　電2957

清酒

資会社　松吉屋酒造店
平市平窪　TEL2210

新らしい部屋造りなら
丸一材木店へ
新建築材なんでも揃う

カツライスの部
松　ライス　一七〇円
竹　ライス　二〇〇円
梅　ライス　一八〇円
かつ丼の部
かつ丼　一九〇円
かつ丼　二四〇円
平市三丁目　電一九六八
まのとんかつ太寛

主唆　玉馬屋を
劇　烹
仕出し　月世家
平市南町　電二三〇四